

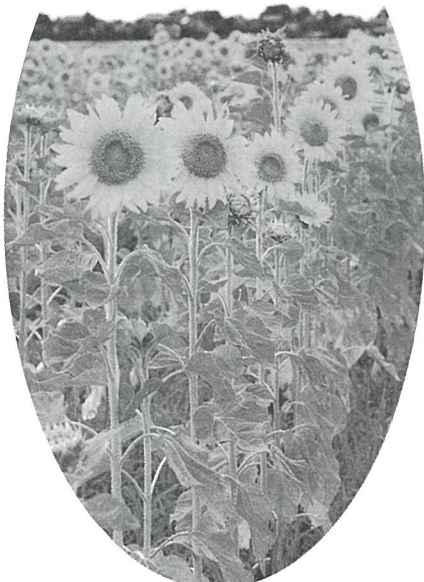
夏はひまわり、秋にはコスモス

北清水の水田は蝶の舞う花の海

米需要の低下とともに生産調整面の拡大、米価格の引下げなど、稲作農家を取り巻く環境は大変厳しいものとなっていますが、分散ほ場の集団化や農作業受託経営等による規模拡大を図るため、現在、基盤整備事業が実施されている北清水地区では、農道から農道まで畦畔のない一区画標準1ヘクタールの水田が作られようとしています。

今年度は土づくりを兼ね、水田89ヘクタールのうち約82ヘクタールに景観形成作物のひまわりやコスモス、なの花（8月作付け予定）が栽培されており、ちょうど今、ひまわりとコスモスの花がみごとに咲き誇っています。この試みは、町内の他の地区の生産調整面積をカバーする「互助転作」として、町全体の米の生産調整にも大きく貢献しています。

近隣ではあまり見ることのできない素晴らしい光景です。みなさんは是非一度ご覧になってください。



みごとに咲いたひまわり(上)とコスモス



景観作物栽培状況

| 品 種 | 栽培面積 | 開 花 時 期 |
|------|--------|-------------------------|
| ひまわり | 23.4ha | 7月中旬～8月中旬 9月下旬～10月上旬 |
| コスモス | 14.7ha | 8月上旬～10月下旬 |
| なの花 | 43.7ha | 10月上旬～10月下旬 |

40頭のみごとな肉豚がズラリ

— 横芝町肉豚共進会 —

7月7日、光町営東陽食肉センターを会場に横芝町肉豚共進会が行われました。

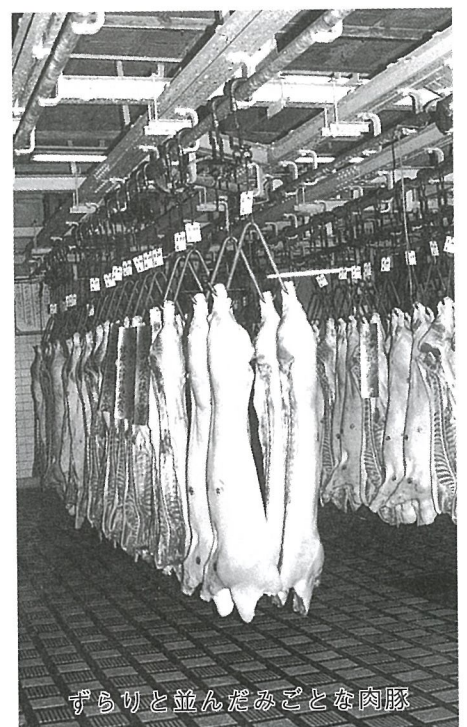
この共進会は、肉質の改良、飼育技術の向上を図るため、横芝町農業振興会養豚部会（伊東宏康部会長）が主催して行なったもので、この日の共進会には、町内の養豚家から40頭の出品がありました。

会場の東陽食肉センターには、食肉用に処理されたみごとな肉豚がズラリと並べられ、肉質などが厳しく審査されました。

主な審査結果は次のとおりです。

— 敬称略 —

- ▼優勝豚
（千葉県東部家畜保健衛生所長賞・鎌倉ハム村井商会賞）
竹之内 信明（鳥喰沼）
- ▼東部家畜防疫運営協議会長賞
伊藤 良一（中台）
- ▼横芝町長賞
伊藤 弘行（中台）
- ▼横芝町議会議長賞
滝田 嘉春（鳥喰上）
- ▼光町営東陽食肉センター所長賞
鈴木 一男（中台）



ずらりと並んだみごとな肉豚